

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第2回サービス向上部会

開催日時 令和2年10月2日(月)10:00~11:00

## 参加者所属機関名等

中野ポルカ、メゾふおるて、こどもプラス、中野市社協、ふたば、グループホーム青りんご、いこいの里、ケアホーム希望、北信圏域障害者生活支援センター、飯山市社協、木島平村社協、栄村社協、北信圏域障害者総合相談支援センター

## 本日のテーマ、課題等

①他部会の活動状況 ②今年度の研修会について ③各グループで検討後の共有

## 会議で話し合われた事

### 1. 他部会の活動状況

- ・地域生活支援拠点等事業検討会より、研修会開催のお知らせ
- ・精神部会より、「仲間としゃべろう会虹」休止のお知らせ
- ・権利擁護部会より、啓発活動のお知らせと、県虐待防止・権利擁護研修のお知らせ

### 2. 今年度の研修会について(コロナ禍での対応)

#### ○経過

- ・自立支援協議会全体の基準として、「研修会・イベント等は、開催日において北信圏域が、長野県の感染症警戒レベル3以上の場合は開催しない」となった。
- ・第1回研修会を8/6に予定したが、北信圏域が警戒レベル3となったため、中止。

#### ○今後のサービス向上部会の研修会について(案) ⇒ 承認

- ・今年度の研修会開催は部会全体で1回とする。部会のテーマである「つながる」を研修会のテーマにし、福岡寿氏にご講演いただく。
- ・開催方法はウェブ配信。参加のしやすさから、YouTubeでの配信を検討している。参加したいがウェブでの視聴が難しいという事業所には後日DVDをお届けする。
- ・候補日:11/25(水)午前中 1時間程度

### 3. 各グループに分かれて検討後、共有

#### ○ヘルパーグループ

コロナ禍での対応を共有した。宅配弁当の活用等参考になる情報が共有できた。1人暮らしの方の支援では特に支援の必要性が高いが、感染症のリスクが高い時にどう対応すべきか等、悩ましい部分も多い。ここで情報交換できたことを各自事業所へ持ち帰り、事業所内での検討へつなげたい。

#### ○暮らしの場グループ

GH利用の方も65歳になったら介護保険への移行を進めている圏域もあるという事で、北信圏域ではどうか、現場の意見を交換した。現在GHで生活されている65歳以上の方は、元気で要介護度もつかない方たちが多い。障害特性から介護保険のサービスでは合わない方もいる。実際介護保険へ移行するのは、認知症が進んだり、身体の機能低下でGHでは介護が難しい状態になってから、という印象。

#### ○児童グループ

既存の事業所の横のつながりを強化することで、児童発達支援センターの機能を持つこととしたため、その連絡会の名称等を検討した。名称は「北信圏域児童発達支援ネットワーク」、愛称『キッズネット(表記は検討中)』とした。協議する内容等更に詳細を詰めていきたい。